

## 第78回抗がん剤研修会（集中講義）参加者アンケート集計結果

開催日時： 2016年1月31日（日） 9：30～17：00

開催場所： 大宮法科大学院大学（OLSビル）2F講堂

演題1 「肺がん領域における内服抗がん薬のマネジメントと自施設における薬学的介入」  
埼玉県立がんセンター 薬剤部 武井 大輔 先生

演題2 「大腸がん領域における内服抗がん薬のマネジメントと自施設における薬学的介入」  
群馬県立がんセンター 薬剤部 新井 隆広 先生

演題3 「胃がん領域における内服抗がん薬のマネジメントと自施設における薬学的介入」  
横浜労災病院 薬剤部 稲田 佑亮 先生

演題4 「乳がん領域における内服抗がん薬のマネジメントと自施設における薬学的介入」  
済生会栗橋病院 薬剤部 荒川 ちづる 先生

特別講演 「がん治療に対する薬剤部の関わり方～過去・現在・未来～」  
～がん領域における薬学的臨床推論の実践～  
東京西徳州会病院 薬剤部 岩井 大 先生

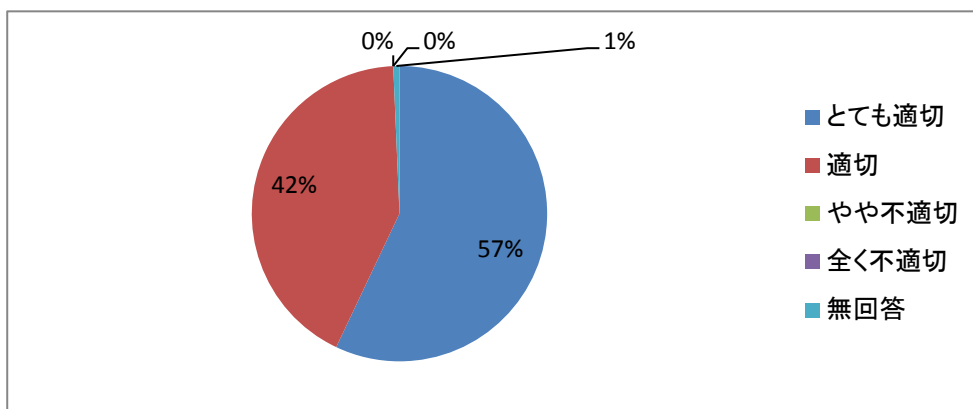
総合評点
3.7 (4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり（枚）
157	149	95%	47

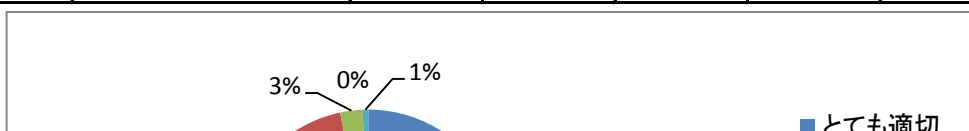
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

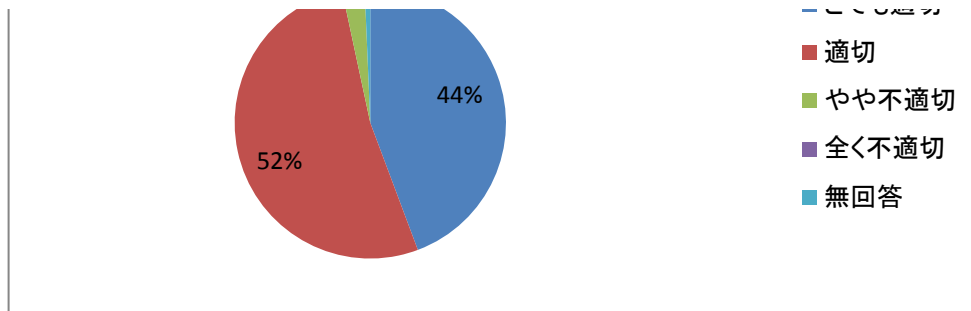
### 1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	85	63	0	0	1	3.6

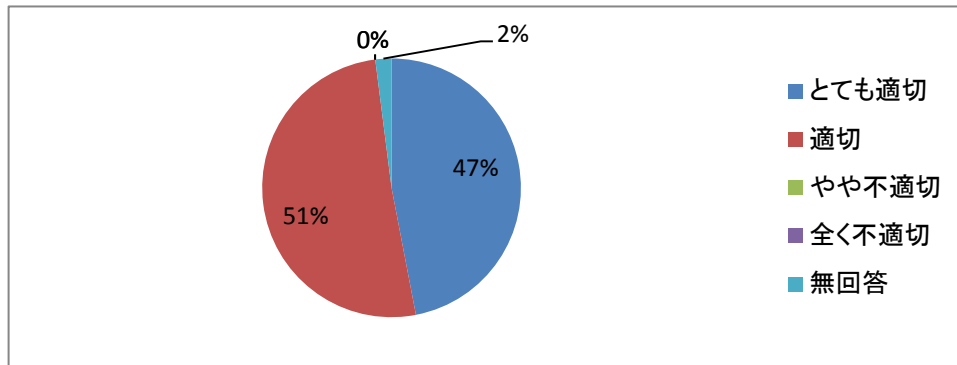


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	66	78	4	0	1	3.4

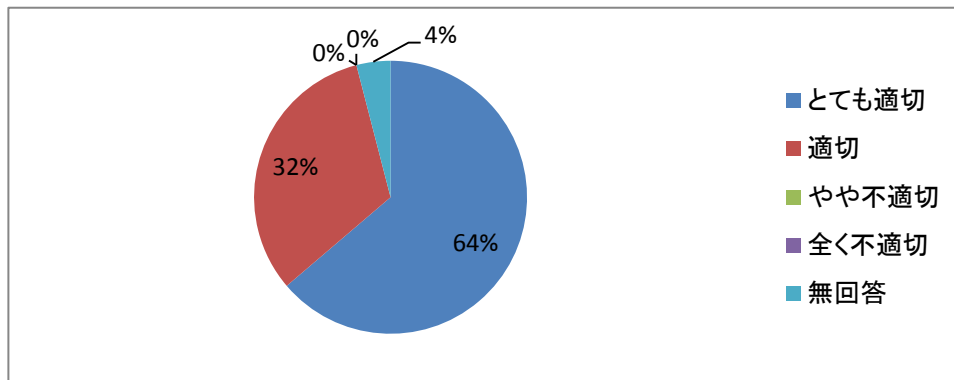




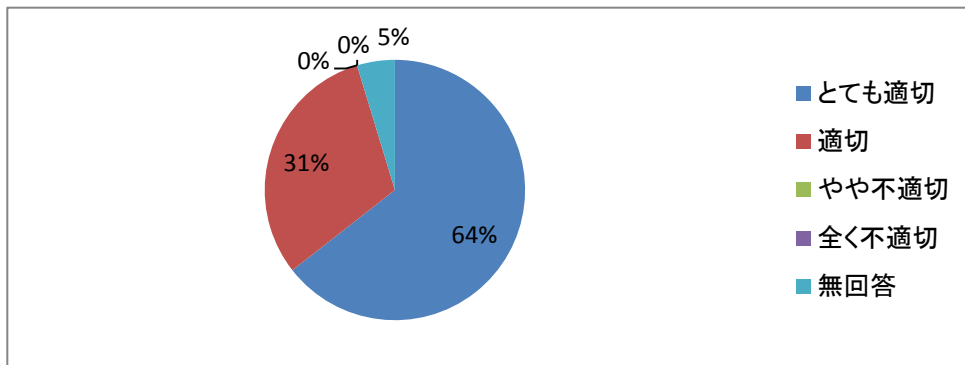
1-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	70	76	0	0	3	3.5



1-④	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	95	48	0	0	6	3.7

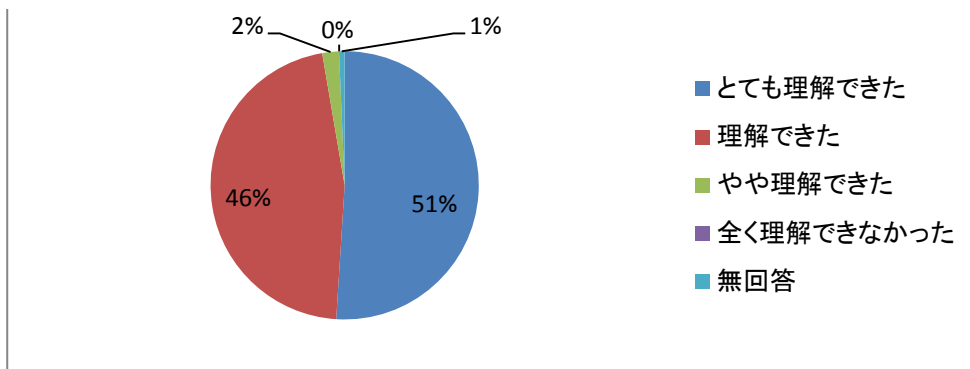


特別講演	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	96	46	0	0	7	3.7

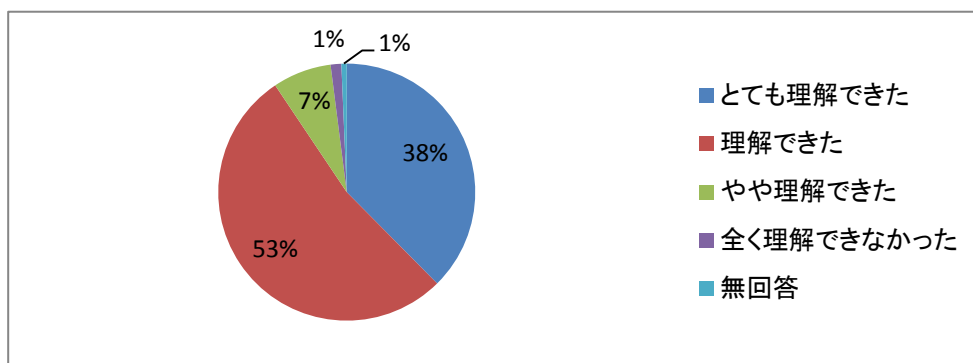


## 2. 講演内容について

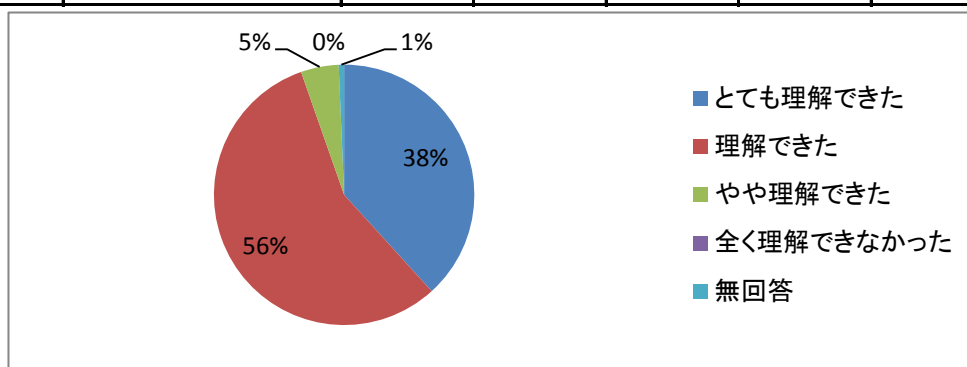
2-①	とても理解できた	理解できた	やや理解できた	全く理解できなかった	無回答	平均
	76	69	3	0	1	3.5



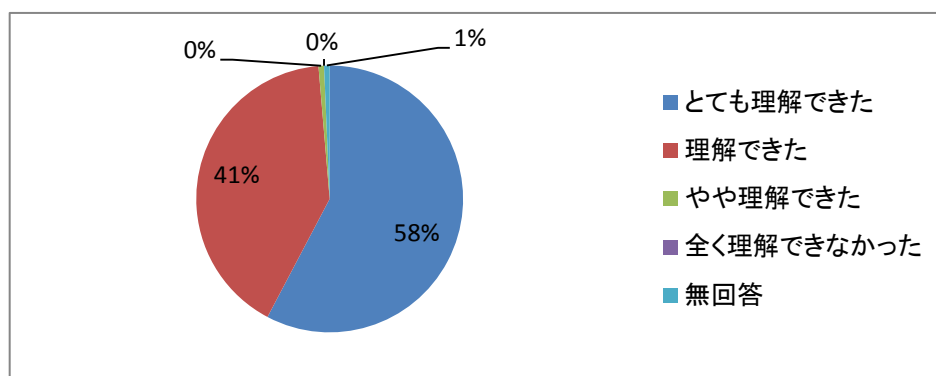
2-②	とても理解できた	理解できた	やや理解できた	全く理解できなかった	無回答	平均
	56	79	11	2	1	3.3



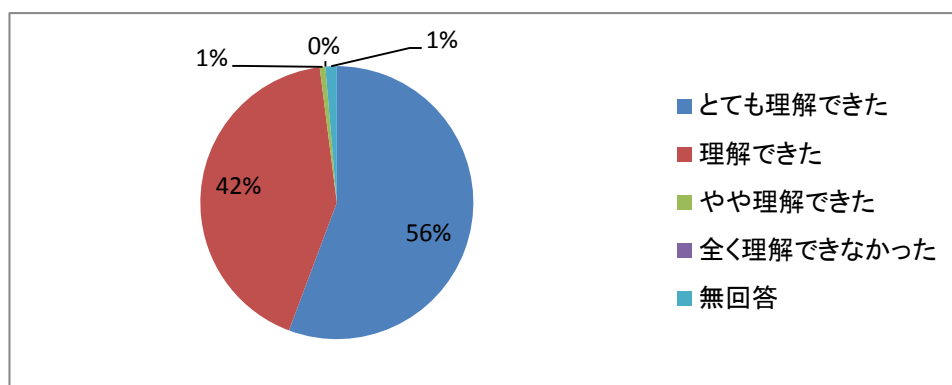
2-③	とても理解できた	理解できた	やや理解できた	全く理解できなかった	無回答	平均
	57	84	7	0	1	3.3



2-④	とても理解できた	理解できた	やや理解できた	全く理解できなかった	無回答	平均
	86	61	1	0	1	3.6

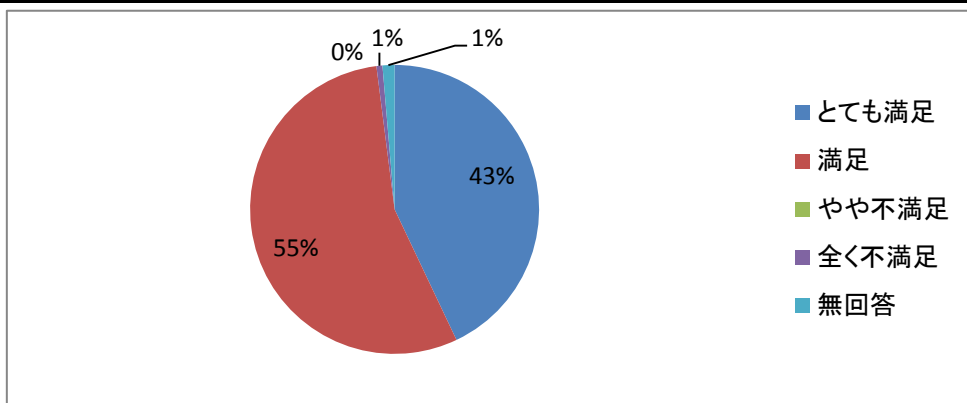


特別講演	とても理解できた	理解できた	やや理解できた	全く理解できなかった	無回答	平均
	83	63	1	0	2	3.6



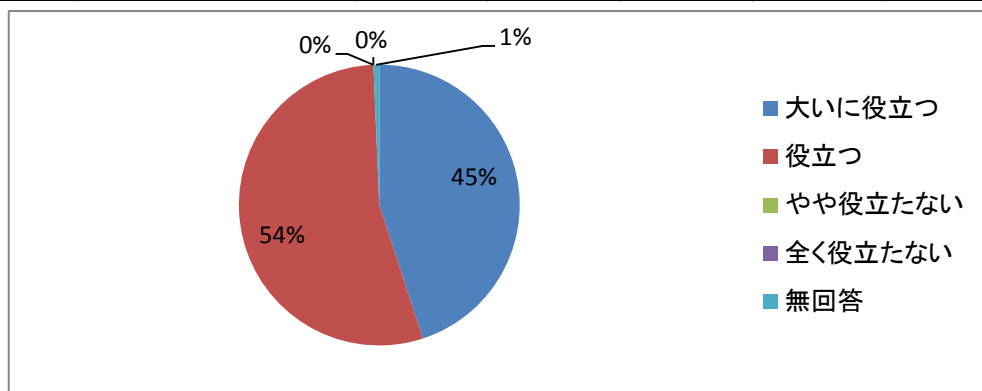
### 3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	64	82	0	1	2	3.4



### 4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	67	81	0	0	1	3.5



## アンケート意見（47枚）

### 1. 講演テーマについて

1-①	当院でも入院時に介入する機会が多いのでとても適切だった	1
1-②	現在外来への介入を始められていない為、今後の知識としての内容なので適切だった	1
特別講演	臨床推論とプライマリケアは今一番関心のある内容であったため、とても適切だった	1

### 2. 講演内容について

2-①	症例提示が分かりやすかった	2
2-②	症例提示が具体的で分かりやすかった	1
	肺がん・乳がんの講義に比べてガイドラインに沿った説明ではなかった ので、初めて触れるものにとっては難しかった	1
	薬剤師なら誰でも知っている内容だった	1
	曖昧な内容が多かった	1

	話し方がいまいちだった	1
2-③	理解しやすかった	1
	説明が早かった	1
	スライドが手元にないものが多かった	2
2-④	ケース毎にしっかりガイドラインを提示してくれて、とても分かりやすかった	1
特別講演	全ての服薬指導に生きる内容だった	1
	説明が丁寧だった	1
	症例が分かりやすかった	1
	関心のあるテーマだったのでよく理解できた	
	話としては理解できたが、現実に行うにはまだまだハードルが高いと思う	1
<b>5. 今後取り上げてほしいテーマについて</b>		
	血液系の癌種	2
	血液疾患	4
	悪性リンパ腫	1
	感染症	1
	感染症の時の薬剤選択	1
	頭頸部外科領域の化学療法	1
	脳外科領域で薬学的介入ができる部分の発表が聞いてみたい	1
	がん関連の症状	1
	がんと栄養管理	1
	制吐剤ガイドラインの解説など副作用対策について	1
	がん領域以外での臨床推論があれば聞いてみたい	1
	臨床推論について	4
	臨床推論のトレーニング	1
	薬剤師外来	1
	抗生剤	1
	新薬	1
	免疫チェックポイント	1
	化学療法管理と緩和ケア	1
	免疫療法	1
	支持療法	3
	薬学的介入事例検討	1
	がん教育	1
	今回取り上げたがん以外の話	1
	医療統計	1
	統計学の扱い方	1
	がん認定をとるための勉強ポイント	1
	基礎的な内容（薬剤師1.2年向け）	1
	勉強のやり方	1
	予備校のような授業	1
<b>6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望</b>		
	岩井先生の臨床推論の講義で考え方が大きく変わった	1
	臨床推論の考え方に興味を持った	2
	臨床推論がとてもためになった	2
	臨床推論の実践テクニックは為になると思うので、疾患の勉強が必要と感じた	1
	症例から根拠を結び付けることで、より理解が深まった	1
	症例があることで、臨床実務で考える事ができるのでよい	1
	臨床内容が今後の薬剤師業務に活かしていける内容だった	1
	新しいガイドラインの内容も含まれていて、大変勉強になった	1
	副作用対策の話も多かったので、今後の業務に活かしたいと思う	1
	勤務している病院が消化器専門のため、胃・大腸がんの話が聞けて大変勉強になった。また、肺がん・乳がんについて勉強するきっかけとなった	1
	皮膚科中心の調剤薬局だが、抗がん剤服用中の皮膚疾患との関係が勉強できてよかった	1

乳がんにおいてモーズ軟膏、ロゼックスゲルについて使い分け、作り方など聞く事ができて勉強になった	1
大変勉強になった	2
もう少し各抗がん剤の各論（減量になった症例、導入時の服薬指導のポイントなど）を聞きたかった	1
テキストが1冊にまとまっていてよかった	1
配布資料にのっていない部分のスライドも入れてほしい	1
毎年受講しているが、昨年と同じ内容だったので異なる内容がいいと思う	1
スライドの字が小さい	1
資料の細かい文字がつぶれていて見づらかった	1
昼食時間が短い	2
部屋の室温が高い	1
参加費が高いので若い薬剤師が参加しづらいと思う	1